

2021年8月30日

コモンズ投信株式会社

代表取締役社長 伊井哲朗

東京都千代田区平河町 2-4-5

機関投資家向けに「コモンズ・サステナビリティファンド」の運用を開始

コモンズ投信株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊井 哲朗、以下「コモンズ投信」)はこの度、機関投資家専用ファンド「コモンズ・サステナビリティファンド」の運用を開始いたします。

○当ファンド設定の目的

当社は、2009年に運用を開始した30年目線での長期投資ファンド「コモンズ30ファンド」、2013年に運用を開始した「ザ・2020ビジョン」を通じ、「対話」を軸に企業の長期的な価値創造に貢献してまいりました。その中でも、特に長期的な課題についての非財務情報の調査・分析の知見を深め、実践してまいりました。企業活動を行う上で、近年特に求められるようになったESG(環境・社会・企業統治)要素は、財務情報だけでは不十分であり、対話を通じた長期投資を実践してこそ、その見極めが可能になると考えています。また、創業以来続けてきた寄付活動を通じ、社会課題に対する知見も培ってまいりました。これらは、社会がどのようなインパクトを企業に期待しているのか、さらにそれを実践する企業にはどのようなサステナビリティが求められるのかを見極める際の視点に活着していると考えています。

これら、非財務情報の調査・分析の知見、社会課題に対する知見を活かし、持続可能な社会の実現に向けて取り組む企業に投資するファンドを設定することで、意志あるお金を循環させ社会にポジティブインパクトを創出していきたいと考えています。

また、当ファンドの取り組みに賛同いただいた静岡・山梨アライアンスを結ばれている株式会社静岡銀行と株式会社山梨中央銀行からの運用の受託もいただいています。

○当ファンドの特色

主な特色は下記のとおりです。

1. 持続可能な社会の実現に向けて、積極的に取り組む国内企業に長期的な視点で投資を行います。
 - ・投資先企業の長期的な成長につれて、社会へのポジティブインパクトも大きくなるイメージが出来る企業に投資をします。
 - ・国連開発計画(UNDP)のSDGインパクト基準などを参考に、ボトムアップによる銘柄選択を行います。
2. 投資対象は、10~50銘柄程度に厳選投資を行います。

- ・投資先企業との対話を重視し、50 銘柄程度までの厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

* 当初設定日は、2021 年 8 月 31 日（火曜日）となります。

コモンズ 30 ファンドのリスク・費用はこちら

<https://www.common30.jp/fund30/risk-cost.php>

ザ・2020 ビジョンのリスク・費用はこちら

<https://www.common30.jp/fund2020/risk-cost.php>

<<メディアの皆様へ、取材のお願い>>

コモンズ投信は、「投資とは未来を信じる力」と考えています。『一人ひとりの未来を信じる力を合わせて、次の時代を共に拓く』という経営理念のもと、対話を重視したアクティブファンドとして、経済的なリターンだけでなく、投資を通じて社会とつながるリターンを大切にまいりました。当ファンドはその理念に基づき、我々がこれまで培ってきた知見を通じ、新たな価値創造に取り組むものです。ご関心をお寄せいただきましたらぜひお気軽にお問い合わせください。

以 上

本件に関する問い合わせ先：マーケティング部 福本(080-1039-0260)

■会社概要

商号 : コモンズ投信株式会社

金融商品取引業者(投資運用業・第二種金融商品取引業者)

関東財務局長(金商)第 2061 号

代表者 : 代表取締役社長 伊井哲朗

所在地 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-5 平河町 Kビル 5 階

設立 : 2007 年 11 月

事業内容 : 投資信託の設定・運用及び販売

加入団体:一般社団法人 投資信託協会

URL : <https://www.common30.jp>